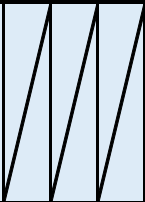


3年生 情報教育・情報モラル教育 年間指導計画 (8 時間)

時	教科	単元・題材名	学習内容	本時の目標	知	思	態	教育種別	参考	
1/7	技術	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	1双方向性のあるコンテンツとは何だろう ○Webページの機能について調べ、双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みと利用方法について考える。	・双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解する。 ・双方向性のあるコンテンツの利用方法を考えることができる。	○		○	プログラミング教育	アンプラグド	
2/7	技術		2問題を発見し、課題を設定しよう ○コンテンツによって解決したい問題を考え、自分なりの解決方法を検討する。 ○基本的な操作方法を知る。	・問題を見いだして、自分なりの課題を設定することができる。			○	○	プログラミング教育	例;防災マップアプリ 翻訳システム開発
3/7	技術		3コンテンツを構想しよう ○課題を解決するコンテンツに必要な機能を検討し、まとめる。 ○基本的な操作方法を知る。	・使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する。 ・プログラミングの手順を整理することができる。	○		○	プログラミング教育	例;防災マップアプリ 翻訳システム開発	
4,5, 6/7	技術		4コンテンツのプログラムを制作しよう ○プログラムの制作と動作の確認、デバッグを行う。	・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる。 ・情報処理の手順を具体化することができる。	○			プログラミング教育	例;防災マップアプリ 翻訳システム開発	
7/7	技術		5問題解決の評価、改善・修正 ○問題解決の結果や過程を評価し、改善・修正を行う。	・コンテンツのプログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えることができる。	○		○	○	プログラミング教育	例;防災マップアプリ 翻訳システム開発

1/1	道徳	歩きスマホをどうするか	<ul style="list-style-type: none"> ○歩きスマホの危険性を考える。 ○歩きスマホをなくす方法を考える。 ○スマホとの付き合い方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホとの付き合い方を考えることにより、節度を守り、節制を心がけようとする心情を育てる。 		情報モラル教育 (情報の倫理)	教科書 自制する心 【A 節度、節制】
-----	----	-------------	--	---	---	--------------------	---------------------------